

雪の美術館

施設管理者 : (株)北海道伝統美術工芸村

施設所在地 : 北海道旭川市

調査見学時期 : 平成 26 年 9 月 9 日

施設概要

北海道伝統美術工芸村は、旭川市外を一望できる高台にあり、優佳良織（ゆうからおり）工芸館、国際染織美術館、雪の美術館の三館の施設からなります。このうち雪の美術館は、概観は中世ヨーロッパの城を思わせるビザンチン様式で、建物から展示品まですべて雪と氷のイメージで作られている、世界でも類を見ない美術館です。建物の構造は地形を利用した半地下式であり、高台上部の入口の扉から入り、地下 18m へ続く 62 段の螺旋階段を下りると氷の回廊があります。気温はガラス 1 枚を隔てて中と外では 30 度の温度差があり、氷の造形美を体と心で感じることができます。その他、美しい雪の結晶を顕微鏡写真や映像で見ることができ、これらの展示物は、雪の研究に生涯をささげた北海道大学低温科学研究所の小林禎作教授の研究資料をもとに構成されたものです。また、雪の美術館の中央には座席数 200 を有する音楽堂があり、音楽会、結婚式場などとして利用されています。



高台にある入り口



展示物：雪の結晶